



2010年9月27日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報室

カタール国 ラスガス社向けヘリウム抽出装置に関する 設計・調達・建設管理 (EPCm)業務を受注

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市鶴見区 社長:久保田 隆)はカタール国の現地事業会社(千代田アルマナエンジニアリング社、以下千代田アルマナ社)を通じて、同国のラスガスカンパニーリミテッド(以下ラスガス社)向けヘリウム抽出装置に関する設計・調達・建設管理 (EPCm)業務を受注しましたので、お知らせいたします。この案件はラスガス社と千代田アルマナ社が2009年3月に締結したEPCm業務の長期サービス契約に基づき実施されるものです。

1. 顧客名 : ラスガスカンパニーリミテッド(RasGas Company Limited)
2. 契約内容 : ラスガス社第6・7系列向けのヘリウム抽出装置及びヘリウム2プロジェクト*向けの付帯設備(配管、電気、計装工事等)の設計・調達・建設管理 (EPCm)業務
3. 契約条件 : レインバース契約
4. 完成予定時期 : 2012年半ば
5. 概要・実績:

千代田アルマナ社はラスガス社向け EPCm 業務の長期サービス契約にもとづき、本件に関わる基本設計(FEED)業務を含めて、これまでに50件あまりを受注し遂行しています。

本件は2009年に完成したラスガス社第6・7系列LNGプラントに2系列のヘリウム抽出装置を建設し、抽出したヘリウムを既設のヘリウム(I)設備に隣接したヘリウム2プロジェクトの精製装置に移送するものです。

千代田アルマナ社はカタール国の更なる発展に貢献する一環として、完成後のプラントに対する中小規模案件対応を主目的に2008年に設立されました。2009年のラスガス社向け長期サービス契約締結後、着実に要員数を拡大しており現在約260人、年末までに290人体制に増強予定です。

*ヘリウム2プロジェクト:ラスガス社、カタールガス(2)社、カタールガス(3)社、カタールガス(4)社が共同で遂行するプロジェクト

以上

この件に関するお問合せ先:

IR・広報室 伊藤 健 /高橋 昌子

URL: <https://ssl.chiyoda-corp.com/contact/index.php>



2010年9月27日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報室

カタール国 カタールガス社向けヘリウム抽出装置に関する 設計・調達・建設管理 (EPCm)業務を受注

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市鶴見区 社長:久保田 隆)はカタール国の現地事業会社(千代田アルマナエンジニアリング社、以下千代田アルマナ社)を通じて、同国のカタールガスオペレーティングカンパニーリミテッド(以下カタールガス社)向けにヘリウム抽出装置に関する設計・調達・建設管理 (EPCm)業務を受注しましたので、お知らせいたします。

1. 顧客名 : カタールガスオペレーティングカンパニーリミテッド
(Qatargas Operating Company Limited)
2. 契約内容 : カタールガス社第4・5・6・7系列向けヘリウム抽出装置及び付帯設備(配管、電気、計装工事等)の設計・調達・建設管理 (EPCm)業務
3. 契約条件 : レインバース契約
4. 完成予定時期 : 2012年11月30日
5. 概要・実績 :

当社はこれまでにカタールガス社の既設LNGプラント向けにヘリウム抽出装置設置の実績があります。本件は新たに4系列のヘリウム抽出装置を建設し、ラスガス社敷地内のヘリウム精製装置に移送するものです。

千代田アルマナ社はカタール国の更なる発展に貢献する一環として、完成後のプラントに対する中小規模案件対応を主目的に2008年に設立されました。着実に要員数を拡大しており現在約260人、年末までに290人体制に増強予定です。

以上

この件に関するお問合せ先:

IR・広報室 伊藤 健 /高橋 昌子

URL: <https://ssl.chiyoda-corp.com/contact/index.php>